

## 2025年 第10週（3月3日～3月9日）の感染症発生動向調査情報

### <今週の内容>

- 1 インフルエンザについて
- 2 新型コロナウイルス感染症について
- 3 管内の感染症発生状況（上記2疾患以外のもの）
- 4 県内の感染症発生状況（麻しん）

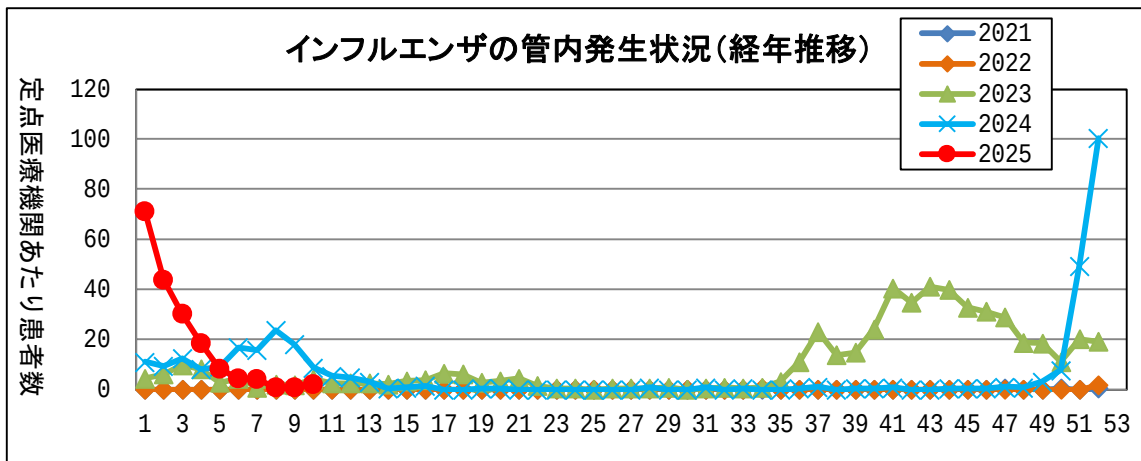
#### 1 インフルエンザについて

管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週 2.00 人で、先週（0.67 人）から増加し、兵庫県内の定点あたり患者数も今週 1.88 人で、先週（1.46 人）から増加しました。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者1,825人の年齢分布では、5～9歳が36%、10～14歳が21%で、15歳未満が全体の75%を占めています。

また、県内の学校等において、今週28件（先週16件）の臨時休業が報告されています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



### <感染症に関する情報>

#### ◆兵庫県ホームページ

[インフルエンザ疾患の発生状況\(学級閉鎖・集団発生\)](#)

[兵庫県インフルエンザ情報センター](#)

#### ◆国立感染症研究所ホームページ

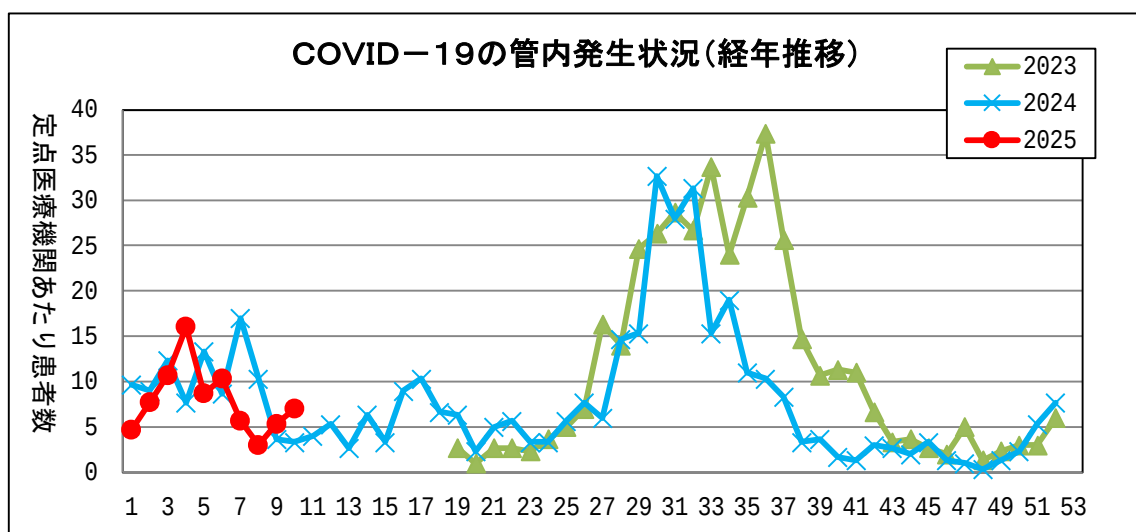
[インフルエンザ](#)

## 2 新型コロナウイルス感染症について

管内では、定点あたり報告数は今週7.00人（先週5.33人）で先週から増加し、兵庫県内の定点あたり報告数は今週2.70人（先週2.87人）となり、先週から減少しました。地域別では、赤穂保健所管内が9.83人と最も多く、福崎保健所管内及び当初管内7.00人となっており、年齢別では、80歳以上が13%と最も多く、次いで50歳代が12%となっています。

また、県内の社会福祉施設等においては、当所管内分1件を含め今週8件（先週8件）の集団発生が報告されています。

県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。



注) 2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症は定点把握になりました。

## <感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

## 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関する情報

兵庫県感染症情報センター

◆厚生労働省ホームページ

## 新型コロナウイルス感染症について

◆国立感染症研究所ホームページ

## 新型コロナウイルス (COVID-19) 関連情報ページ

### 3 管内の感染症発生状況（新型コロナ以外のもの）

(1) 管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）

第10週は、報告はありませんでした。

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

(2025年10週) ※定当：定点当たり患者数

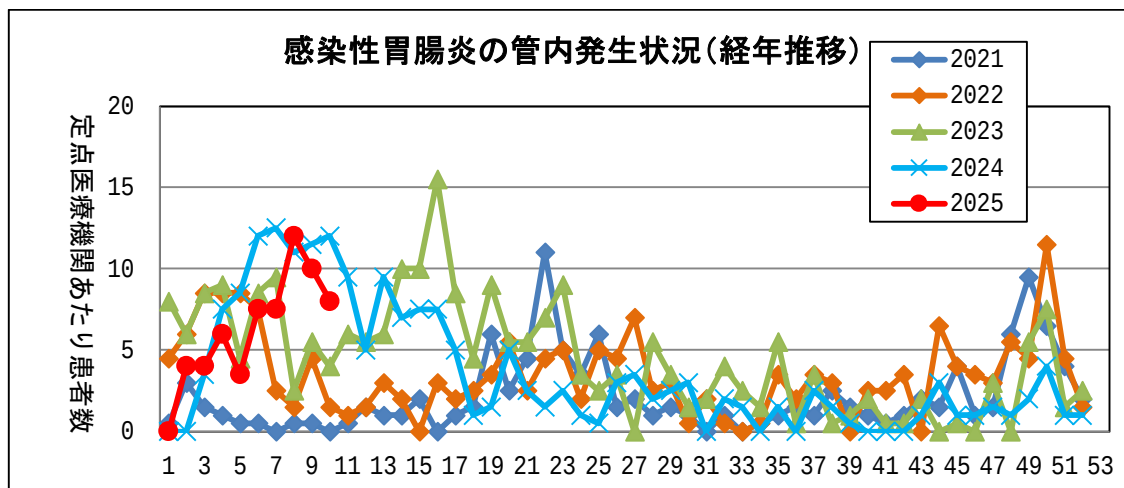
| インフルエンザ |      | RSウイルス感染症 |    | 咽頭結膜熱 |    | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 |    | 感染性胃腸炎 |    | 水痘 |    | 手足口病 |    | 伝染性紅斑 |    | 突発性発しん |    | COVID-19 |      |
|---------|------|-----------|----|-------|----|---------------|----|--------|----|----|----|------|----|-------|----|--------|----|----------|------|
| 報告      | 定当   | 報告        | 定当 | 報告    | 定当 | 報告            | 定当 | 報告     | 定当 | 報告 | 定当 | 報告   | 定当 | 報告    | 定当 | 報告     | 定当 | 報告       | 定当   |
| 2       | 0.67 | -         | -  | -     | -  | -             | -  | 20     | 10 | -  | -  | -    | -  | -     | -  | -      | -  | 16       | 5.33 |

| ヘルパンギーナ |    | 流行性耳下腺炎 |    | 急性出血性結膜炎 |     | 流行性角結膜炎 |     | 細菌性髄膜炎 |    | 無菌性髄膜炎 |    | マイコプラズマ肺炎 |    | クラミジア肺炎 |    | 感染性胃腸炎(ノロウイルス) |    |
|---------|----|---------|----|----------|-----|---------|-----|--------|----|--------|----|-----------|----|---------|----|----------------|----|
| 報告      | 定当 | 報告      | 定当 | 報告       | 定当  | 報告      | 定当  | 報告     | 定当 | 報告     | 定当 | 報告        | 定当 | 報告      | 定当 | 報告             | 定当 |
| -       | -  | -       | -  | ...      | ... | ...     | ... | -      | -  | -      | -  | 1         | 1  | -       | -  | -              | -  |

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が8.00人で、先週（10.00人）から減少し、兵庫県では13.98人で、先週（11.59人）から増加しました。

また、県内の社会福祉施設等においては、今週4件（先週6件）の集団発生が報告されています。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



#### <感染症に関する情報>

##### ◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎\(ノロウイルス等\)について](#)

##### ◆国立感染症研究所ホームページ

[感染性胃腸炎とは](#)

## 4 県内の感染症発生状況（麻しん）

県内において今週4人（神戸市1人、姫路市2人、明石市1人）の麻しんの報告がありました。性別では男性2人、女性2人、年齢別では20歳代2人、30歳代2人となっています。麻しんウイルスは極めて感染力が強く、約10～12日の潜伏期間を経て発症します。麻しんが疑われる場合は外出を控え、医療機関に事前に連絡してから受診してください。感染予防対策として、麻しん含有ワクチンの接種が重要です。

#### <感染症に関する情報>

##### ◆兵庫県ホームページ

[麻しん\(はしか\)について](#)

##### ◆国立感染症研究所ホームページ

[麻しんとは](#)